

令和2年7月20日

地域の皆様へ

大阪市立大学医学部附属病院
病院長

当院における新型コロナウイルス感染症患者の発生について

当院で勤務する看護師(20歳代、女性)が、令和2年7月17日(金)新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

1. 経過・症状

7月11日(土) 夜勤

7月12日(日) 夜勤明け

7月13日(月) 休日。嗅覚異常を自覚。大阪市内の耳鼻科医院を受診

7月14日(火) 日勤

7月15日(水) 日勤

7月16日(木) 日勤。症状は改善したが嗅覚異常が残るため当院感染制御部に相談、翌日にPCR検査を受けることとなる

7月17日(金) PCR検査の結果、陽性が判明。現在は当院に入院中

2. 職場での濃厚接触者

勤務時はマスクを着用していたため患者様の濃厚接触者はありません。

当該職員との接触が考えられる患者様、医師、看護師、その他スタッフに対してはPCR検査を実施し、すでに陰性が確認されております。

3. 病院の対応

当該看護師が勤務していた病棟は消毒を実施し、外来は通常どおり行います。今後の対応については保健所の指導のもと感染予防対策を行い、診療を実施する予定です。

お問い合わせ先：大阪市立大学医学部附属病院 庶務課 TEL：06-6645-2711